

警察署協議会議事概要

協議会名	神奈川県幸警察署協議会
日時	令和6年2月1日(木) 午後2時から午後4時までの間
場所	神奈川県幸警察署
出席者	<p>1 警察署協議会側                  滝口太志委員、日原悟委員、新井清乃委員、笠原好美委員、菊地琢也委員、児玉千里委員、平根敏彦委員、延島智美委員、深谷彰宏委員                  計9人</p> <p>2 警察署側                  署長 福田博之、副署長 菅原孝行、地域担当次長 加納光彦、調査官 山野秀一、留置管理課長 葛西弘之、会計課長 藤井裕佳里、刑事課長 糸川優、交通課長 佐々木剛、警備課長 柴合崇、生活安全課防犯少年係長                  計10人</p>
議事要旨	<p>警察署協議会からの答申等に対する措置結果の説明</p> <p>「自転車の盗難防止対策について」</p> <p>1 答申</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>盗難被害者の職業を分析し、その結果に基づいたキャンペーンの実施</li> <li>自転車のツーロック推奨の広報</li> <li>無施錠の自転車に対する仕掛け学を利用したタグ付けの継続実施</li> </ul> <p>2 措置結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>被害者の職業を分析したところ、会社員と学生が大多数を占めていた。                  そのため、会社員、学生とその家族に対し、駅に直結する大型商業施設において芸能人を一日警察署長に任命し、自転車盗難防止キャンペーンを実施した。</li> <li>キャンペーンでのチラシ配布及び各地区における防犯講話において、自転車のツーロック推奨の広報を実施した。                  また、管内の駅駐輪場、大型商業施設、郵便局及びマンション等の施設管理者を訪問し、自転車のツーロック推奨及び防犯カメラ設置等を呼びかける管理者対策を実施した。</li> <li>管内の大規模商業施設及び管内主要駅の駐輪場でのタグの取付は継続して実施しており、タグを取り付けた駐輪場では自転車盗の発生が減少傾向にある。                  今後も検証を重ねて、自転車の無施錠の多いエリア、発生が多いエリアの自転車利用者及び施設管理者に情報発信を行っていく。</li> </ul> <p>諮問</p> <p>交通死亡事故抑止対策について</p> <p>答申</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>通学路等における他機関と連携した交通安全施設等の点検、整備</li> <li>高齢者や自転車利用者に対する交通安全教育</li> <li>人が集まる場所での交通事故防止キャンペーンの実施</li> </ul> <p>業務説明</p> <p>前四半期(令和5年10月から12月まで)の業務推進結果及び今四半期(令和6年1月から3月まで)の業務推進重点について事前に書面を送付の上説明した。</p>
備考	<p>視察</p> <p>特定小型電動機自転車について説明及び試乗を行った。</p> <p>視察後の協議会からの意見</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>モードによっては歩道も走行でき便利ではあるが、慣れないまま乗ると不安定な乗り物であることがよくわかった。</li> <li>乗車には運転免許が必要なこと、ナンバーを取得しなければ公道の走行ができないこと等について広報し、市民に周知してほしい。</li> </ul>